

付表：過去 100 年の天文学に関わる重要事項

- 2015年 **Advanced LIGO, LCGT** による重力波の初検出
 JWST 打ち上げ
- 2016年 **JJ. Kato** による量子重力理論「超まる理論」**super sphere theory**
- 2019年 **TMT** 完成
- 2010-2030年代 ガンマ線バーストエンジンの解明
- 2021年 **E-ELT** 完成
- 2022年 **LISA** 打ち上げ
 GRB220813d (z=27) の **TMT** による発見
- 2028年 **SKA** 完成
- 2030年頃 量子コンピューターの実現
 「宇宙シミュレーター」開発始まる
- 2033年 月面都市建設始まる
- 2038年 **DECI-BO** 打ち上げ
 AGN の正体解明
- 2039年 ブラックホールシルエットの撮像に成功
- 2040年代 **DECI-BO** によるインフレーションからの重力波，なぞの重力波天体グラグラ星の発見
- 2041年 ライスナー＝ノルドシュルムブラックホール **RNBH2041** の発見 (**VSOP-X** ドコカによる)
- 2045年 **Moon-N** 月面北極天文台完成
- 2049年 **Moon-S** 月面南極天文台完成
- 2051年 全宇宙サーベイ **COSMOS ALL Sky Survey (CASS)** 開始
- 2053年 多次元確定論統一理論 **MADUniT** 提唱
- 2056年 有酸素惑星グリーゼ **S8!c** 発見
- 2057年 全天常時モニター体制できる
- 2062年 重力波天文台カッスに参入
- 2063年 ソーン＝チトカウ天体 **TZ2063** の発見
- 2064年 宇宙背景ニュートリノの発見
- 2066年 銀河系のすべての星のカタログ化完了
- 2070年 全宇宙サーベイクッス終了
- 2070年代 人工マイクロブラックホールの製造成功
 研究活動自体を計算機に行わせる試みが始まる
- 2077年 ダークエネルギーの正体解明
- 2087年 マホロバ天文台 **@L5** 初期宇宙最初の超新星ウルトラノヴァ **UN2087A** 発見
 重力波検出ネットワーク「重力波ホイホイ」完成
- 2090年代 乱流カスケード理論，対流における混合距離理論，乱流粘性の完全定式化
 グラグラポン効果の発見，プランク時間からの重力波観測，余剰次元への染み出しの検出
 Second Earth Survey-1・2 はじまる
- 2099年 **G** 型星タウ **Cet** からの放送電波の受信